

寮のご案内 Dormitory Life

HOSHOFAMILYが待っています!!



特進英数科 2年
杉村 萌花 (五ヶ瀬中学校出身)
 オープンスクールで見学した時に、寮全体の雰囲気良かったので、この寮で高校生活を頑張りたいと思いました。周りの友達や先輩を手本にしながら、自分なりのリズムで生活することができています。学校と距離が近いので、ナイター学習では十分な時間勉強でき、寮と学校とのメリハリがつくので、集中して取り組んでいます。また、同級生や先輩方がすぐ近くにいることで、気軽に大学の情報などを共有できるので、お互いに良い刺激になります。

特進英数科 2年
上田 澄空 (多良木中学校出身)
 私は勉強と部活動の両立を頑張りたいと思い、入学しました。熊本の人吉から入学して、最初は、すべてが不安でした。しかし、今では寮生活で本当によかったなと思えることがたくさんあります。例えば、時間の使い方を自分で工夫し考えることで洗濯や課題など計画的に過ごせるようになりました。寮に入ると、身の回りのことを全部自分でしなければいけません。最初は慣れないけれど、自立することの大切さを学ぶことができました。毎日、とても楽しく生活しています。

看護科 2年
橋田 ひな (土々呂中学校出身)
 看護師になるという夢を実現するために、鵬翔を選びました。家族からの奨めがきっかけで、「私の夢」となりました。それでも、入学したころは、友達ができるかなと、不安を抱いていました。しかし、その不安はすぐに払しょくしました。みんなで励ましあって、一緒に笑ったり、相談に乗ってもらったり、寮の仲間は、心強い仲間です。皆さん、安心して、鵬翔に来てください。HOSHOFAMILYの一員になれることをお待ちしております。

看護科 2年
興梠 優姫 (五ヶ瀬中学校出身)
 中学の頃、多方向から支えられる看護師になりたいと思い、看護科に入学しました。実習や試験対策はしんどいことも多いですが、先生方も丁寧に指導いただき、寮生のみならず励ましてくれます。なによりも、寮監の児玉先生ご夫妻から、温かい励ましのお声を毎日かけてもらいます。元気が出ます。本当に、心の支えです。感謝しています。中学生の皆さん、ぜひ、鵬翔高校と一緒に楽しい寮生活を送りましょう。何事も、みんなで励ましあって乗り越えられます。わからないことがあったら、私たちがしっかりサポートします。安心して、ご入学ください。

新しく清潔な女子寮。すべてのお部屋に、冷暖房、また、全フロアに洗濯機完備しています。



寮生の1日

- 6:30 起床
- 6:40 点呼
- 7:00~7:30 朝食
- 7:30 登校.....学校の敷地内にあるのでゆっくり登校できる!
- 7:40~17:00 授業
- 17:00~ お風呂.....20:00まで時間内であれば自由に利用可
- 18:00~ 夕食
- 20:30 点呼
- 20:00~20:50 清掃
- 16:30~21:00 洗濯室利用時間
- 19:30~23:00 自学自習・定着学習
- 24:00 消灯 ※特進英数科は、別途「ナイター学習」を実施

【女子寮設備】



寮監さんから皆さんへメッセージ

男子寮

三宅 公幸さん・三宅 洋子さん

目標に邁進する皆さんを応援します



皆様のお大切なお子様と共に毎日が勉強だと思い過ぎています。目標大学を目指し、日々勉強を積み重ねる生徒の皆さん、部活動との両立に取り組む生徒の皆さん、一人ひとりの思いをしっかりと受け止めています。「目標に向かって勇邁進する生徒の皆さんの目は輝いています。」寮生の皆さんの笑顔での大学合格の報告が、私たちの明日へのエネルギーです。多くの卒業生が、この寮から難関大学に合格を果たし、巣立ちました。親元を離れての寮生活の中で、「おだやかな家庭的な雰囲気」を目指し、運営しています。どうぞ、安心して鵬翔高校にご入学ください。私共が、先生方と協力して、お子様の有意義な3年間をサポートします。



女子寮

児玉 武久さん・児玉 光江さん

安心・安全な雰囲気づくりに努めます



4月、今年も多くの新入生が入寮してきました。親元を離れて心細さでいっぱいの新入生たちを先輩たちが温かく迎えます。鵬翔高校の寮は、このような雰囲気の中で日々が過ぎていきます。寮生活は、掃除、洗濯、身の回りの整理整頓をすべて自分でしなくてはなりません。離れて暮らし始めたからこそ、家族の大切さ、親の愛情が身に染みてわかると思います。「なぜ、あの時、お母さんに冷たい態度をとってしまったんだろう…」ふと、そう思った時は、次に帰省する時にじっくり話をしましょう。保護者の皆様も、お子様の寮生活に不安を多く感じるのではないのでしょうか。楽しく居心地の良い家庭的な寮を目指して日々頑張っています。